



アプリのこと



12月にミント写真グランプリを開催しました。見事金賞を受賞したのは、安海貴裕さんの「やっぱり…金！」です。金色の花火に負けないうくらい素敵なお笑顔ですね♪

スニユム ソクモ!

※マレーシア語で「いつも笑顔で」の意味

今年の冬は、とっても寒い…新型コロナウイルス感染対策のため、窓を常時開けているためでしょうか。このままでは、職場環境が良くない!という声もあり、事務室用に利用者ご家族からいただいた寄付金を活用し、ファンヒーターを購入しました。お陰様で、温かく過ごせるようになりました。

今年度は、引き続き新型コロナウイルス感染対策により、地域のみなさまとの行事も保護者会との活動も、自粛することになった1年でしたが、みなさまと温かいご縁を繋いでいただけることを嬉しく思います。つどいの家・アプリを支えてくださっている方々に、感謝申し上げます。いつも、段ボール等の資源をたくさん提供してくださっている「メディカル丸丁」さん。2月には、社長さんの引っ越しにより、家具等を譲っていただきました。イオン鈎取店様やパチンコまるたま様も、変わらず気にかけてくださり、今年度もお菓子や文房具等をいただきました。つどいの家後援会の募金箱を置いてくださっているお店や学校のみなさまも、利用者が訪問すると、快く応じてくださいました。山田町内会の会長はじめ、近隣の皆さまにも、親しくお声掛けいただいていること、この「アプリのこと」を読んでもらっていることは、利用者・職員にとって本当に励みになっています。暖かい春が待ち遠しいですね。

みなさまの健康を願っています。

(記：加藤裕絵)

車両贈呈式

11月11日、介護の日に日本郵便東北支社様から、年賀寄付金配分事業として助成を受け、つどいの家・アプリでは福祉車両を1台購入しました。利用者を代表して大山健太さんに車両贈呈式へ参加していただきました。日本郵便からは東北支社長はじめ、局長、部長、主任と上層部の方々がいらっしゃいましたが、健太さんはみなさんに「名刺をください」と元気に声をかけ、挨拶をしていました。紙に名前を書いてもらい、会場準備の段階からマイクチェック、時にはポーズをお願いしてカメラを構えパシャリ。緊張感ある場面でも、健太さんの一声で一気に場を和ませ、みなさんを笑顔にしてくれていました。

この車両は地域に寄り添う取り組みとして、地域の方へ無償で貸し出しも行っています。車椅子に乗ったまま外出したい、そんな時に思い起こしてもらえたらと思います。



(記：鈴木)

感覚ミュージアム

新型コロナウイルス感染対策を行いながら、カモミールグループとミントグループ合
同で大崎市にある「感覚ミュージアム」に行ってきました！初めて行く利用者、職員も
いたため「どんなところなのだろう！」と期待を胸に楽しみにしてきました。

感覚ミュージアムは、鏡張りの空間や香りを楽しめる空間など五感を楽しめる施設と
なっており、ハートドームというお風呂のように音が反響する空間では、車椅子の利用
者も車椅子から降りて職員と一緒に声を出しながら大笑いし、楽しい時間を過ごすこ
とができました。

今後も感染対策をしっかりと行いながら楽しい活動をしていきたいと思えます！

（ 記：小名木 ）



うみの杜水族館

1日外出でうみの杜水族館に行ってきました。うみの杜水族館に行くのは初
めての梶井亜美さん。水族館は大好きなのに、なかなか行ける機会がありませ
んでした。

しかし、今回念願の水族館に行くことができ、亜美さんは朝からわくわくド
キドキ。イルカのショーやペンギンパレードを寺嶋薫子さんと一緒に見て、た
くさん薫子さんに話しかけて楽しまれていました。売店では、時間をかけて自
分用のお土産にお財布とメモ帳を選び、とても充実した時間を過ごすことがで
きました！

（ 記：山添 ）



晴れた日のこと・・・



青空がきれいな日に「お天気がいいから散歩いきたい人？」と聞くと、口を尖らせたり、すぼめたりしている利用者 M さんの姿がありました。声にはならないけれど、口の動きを見ると「行くー」と一言。

早速、近隣散策へ行くと季節はずれのトマトをたくさん見つけ、そこに釘付けになっていた M さん。その時、「こんにちは」と声を掛けてくださったのが、大きな犬と飼い主さんでした。

「このトマト、私たちが作っているのです。いつも誰かに会わないかなあと思いながら散歩していました！良かったら、うちのハンナちゃん（犬）と写真撮りますか？」とお声が。M さんが、目をキラキラと輝かせたのは、フェースシールド越しでもはっきりわかりました。

写真撮影では、バッチリお座りを決め込んでくれた「ハンナちゃん」素敵な写真となりました。さらに、顔がしっかり見えるようにと大きなハンナちゃんを抱えて、M さんの目の前に・・・満面の笑みで答える M さんとしっかりお友達になり、リードを持たせていただきながらアプリへの帰路、途中まで送っていただきました。地域での素敵な出会い。「ハンナちゃん・あ・り・が・と・う」

日差しの温もりが感じられる頃には、またお会いできますように。



(記：菊地ま)

新職員紹介



生活支援員 K.Y.

※利用者の栗野このみさんに K.Y.さんの似顔絵を描いてもらいました！

- ・好きなこと・・・映画鑑賞です。
- ・好きな食べ物・・・刺身が好きです。特にマグロが好きです。
- ・ひとこと・・・利用者の関わりを大事にしていきたいです。よろしくお願いします！



～今年1年の振り返り～

ミント

今年度はコロナ色の年でありました。医療的ケアの多いミントグループでは、外出を控え、室内の活動で、できることを思いきり楽しんだ一年でした！

「想いを形にすること」「達成感！」を大事に大きなアートをみんなで作る。有名な歌を丸窓アートとして形にし、手がけた作品は、「大きなくりの木の下で」「恋人がサンタクロース」「北風小僧のかんたろう」などです。

また、1か月かけて開催されたミント写真グランプリでは、自分の選りすぐりの写真を選び、タイトルをつけて、他のグループの方にも投票していただきました。グループ全体が、多いに沸いた企画でした。

言葉でのコミュニケーションが難しくても、必ず「伝える」「伝わる」そんなミントグループは今日も新しいことへチャレンジし、大きな笑顔の花を咲かせていきます。（記：菊地ま）



カモミール

2021年度のカモミールグループは「一人ひとりの希望・思いを丁寧にききとり、実現していく」「仲間と一緒に活動しながら、さまざまなことにチャレンジする」を目標にしていました。コロナ禍ということもあり、感染対策をしっかりとって活動も工夫を凝らしながら活動展開をしてきましたが、その中でも利用者の素敵な表情が溢れる1年となりました！

次年度もさまざまなことにチャレンジする気持ちを忘れず活動できればと思います！

（記：佐藤愛）



バジル

今年度もコロナ禍ではありましたが、状況を見ながら水族館や感覚ミュージアム・風の草原・みちのく湖畔公園・飛行場・太白山など様々なところに外出し、利用者の素敵な笑顔を見ることができました。ストレッチや作業など頑張っている姿も素敵でした。少人数や固定の人としか活動ができなかった人も少しずつではありますが、朝の会に参加したり、グループの様々な人と食事ができたりと変化が見られた1年でした。これからもたくさんの笑顔を見せていきましょう。（記：遊佐）



クレジャス

今年度のクレジャスグループは①しっかり伝える・伝わる!②「できる」を大事にする!の2つの目標を掲げて活動をしてきました。物の配置、スケジュールの提示方法、室内環境の整理をすることによって、職員が全く声を掛けなくても自分で見て判断して1日を送れるようになった人、今までは何かを壊したり激しい動きをしたりすることで嫌な気持ちを伝えていた人が、人や物を傷つけず紙に気持ちを書いて整理することができるようになったりと、目標に向かって様々な取り組みができた1年だったと思います。

アプリに通所しているみなさんが、生き生きと様々なことにチャレンジをしている様子を来年度はもっともっと地域のみなさんに見てもらえる状況になることを願っています。（記：押切）



資源納品について

つどいの家・アプリでは下記の資源を回収しています。

新聞、雑誌、古本、ダンボール、アルミ缶

つどいの家・アプリではみなさまからいただいた資源をリサイクル業者に買い取りしていただいております。資源の販売金は、つどいの家・アプリ利用者の「作業手当」として配当しています。



しょうがいがあっても自分たちのできる作業で手当を得ることで、働くことの意義や、会報配布などの働きを通じて自分たちのことを地域の方々に知っていただくことを目指しています。つどいの家・アプリでは、昨年度と今年度は新型コロナウイルスの流行により、バザーや販売会を中止しており、作業手当の収入源は資源のみとなっておりますが、地域のみなさまのご協力もあり、作業手当の配当を継続することができています。

今後ともみなさまのご理解とご協力よろしくお願いいたします。



よろしくお願いいたします！

編集後記

みなさまいかがお過ごしでしょうか。寒いため体調が崩れやすく大変な時期ですが、感染対策にも気をつけて健康に穏やかに過ごしていきたいですね。（記：菊地裕）

